

錦江湾高等学校 SSH 新聞ポスターコンテスト実施要項 (案)

主 催 鹿児島県立錦江湾高等学校

1 目 的

1 学期活動や作成内容の成果を発表する機会を設け、生徒相互の研修と交流を深め、視野を拡げると共に、論理的・科学的思考力を高める。また、情報を客観的、かつ広く第三者に伝える技術を育成し、主体的に課題を発見・選択する力を身に付け、生徒同士や外部に対して発表を行うことにより、プレゼン能力を育成する

2 期 日 平成○年○月○日 (金) ○限目 (50 分授業 朝読書)

3 会 場 鹿児島県立錦江湾高等学校 体育館

4 参加数 鹿児島県立錦江湾高等学校 1 年 普通科 ○人

5 大会日程

13:15~13:20 日程説明等

13:25~14:00 発表①~⑦ (前半)

14:00~14:10 休憩

14:10~14:35 発表⑧~⑫ (後半)

14:35~14:45 審査会 (生徒は自由観覧、goodjob カード記入)

14:45~14:55 表彰式・講評

6 発表資格

各クラスの予選上位 3 班 (予選は 7/7 にクラス内で行う)

7 審査・表彰

校長・教頭・教師・PTA 役員・南日本新聞の記者を含めた審査員複数名の審査により、校長賞、PTA 会長賞、南日本新聞社賞を各 1 班、他は優良賞とする。

8 審査方法と審査基準

次の (1) ~ (5) の 5 つの観点を基準に、審査員が審査を行う。

(1) テーマの決定は適切であり、これに応じた記事の選定は妥当か (10 点)

(2) 調査・作成の手段、情報処理など創意工夫がなされているか (10 点)

(3) 説明・プレゼンテーションはわかりやすいか (10 点)

(4) ポスターのレイアウト、見せ方に創意工夫がなされているか (10 点)

(5) 質疑応答における回答は適確か (10 点)

9 その他

各班の生徒が、ポスターの前で、3 分プレゼンテーションを行った後、2 分の質疑応答を行う。